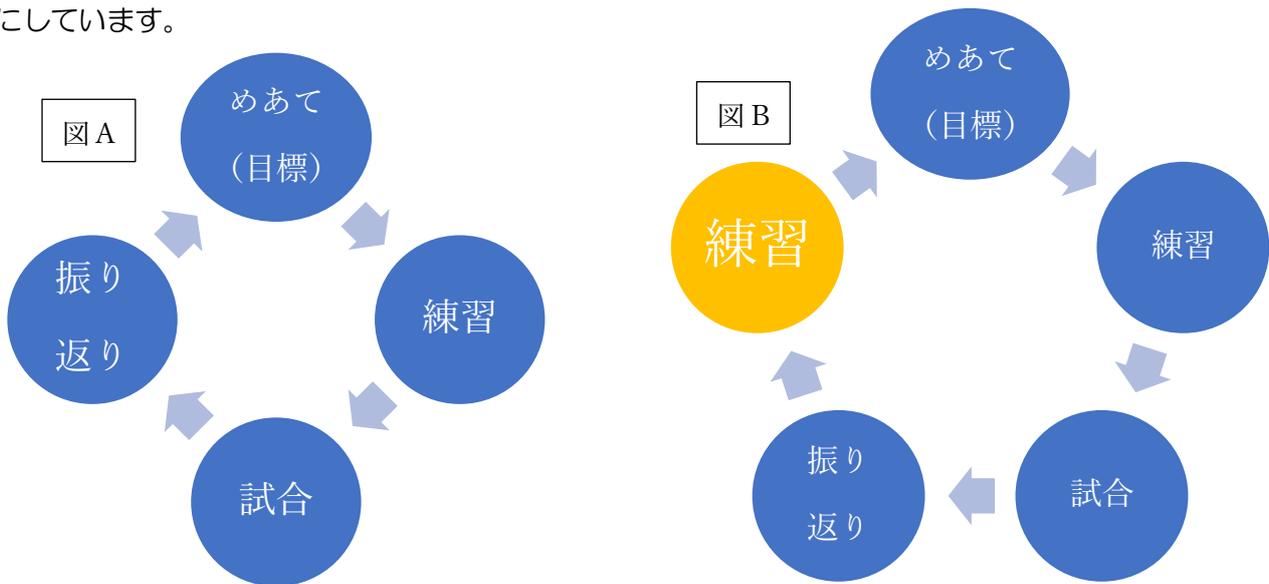


## 『学び方を学ぶ』～保健体育の授業～

体育の学習では「図A」のような授業の流れが一般的です。今回、2学年バスケットボールの授業では「図B」のような「振り返り」の後に「練習」をする時間を設けました。上手くいかなかったことを次回の授業に行うのではなく、その時間内に行います。気持ちが冷めないうちに練習が行えており、練習の必要感も変わってきます。「テストの見直しをして、できなかった問題をすぐに解き直す」まさに5教科と同じことが技能教科でも大切になってきます。このように、今の学習では、「知識・技能」を身につけるだけではなく、「学び方」を学ぶことも大切にしています。



### 自己課題に沿って進める『体育理論』

#### テーマ

- ①スポーツが心身に与える効果
- ②スポーツの技能向上(学び方)について
- ③新たなスポーツについて
- ④国際的なスポーツ大会について
- ⑤競技の歴史について  
(成り立ち・道具、記録の進化・技術の進化)

生徒たちは左図のような5つのテーマから、自分の興味のあるものを選び、各自課題をもって調べ学習に取り組みました。事前学習からまとめ(発表)までを、クロムブックのスライドを用いて行っています。

これからの学び方で大切になることは、「自分で課題を設定すること」「自分で調整(試行錯誤)しながら課題解決を図ること」です。今年度はさまざまな教科でこの2点を意識した授業づくりに取り組んできました。

最初は戸惑いの見られる生徒でも、友だちの考えなどを参考にしながら、少しずつ自分で課題設定できるようになる可能性が高いと感じています。また、全員が同じやり方で同じことを学ぶのではなく、複数の学び方の中から選択したり、自分が使いやすいもの(紙、ペン、chromebook、教科書など)を使ったりして学べる環境づくりも少しずつ進めてきました。今年度の成果や課題を次年度の授業づくりにつなげていきたいと思っています。